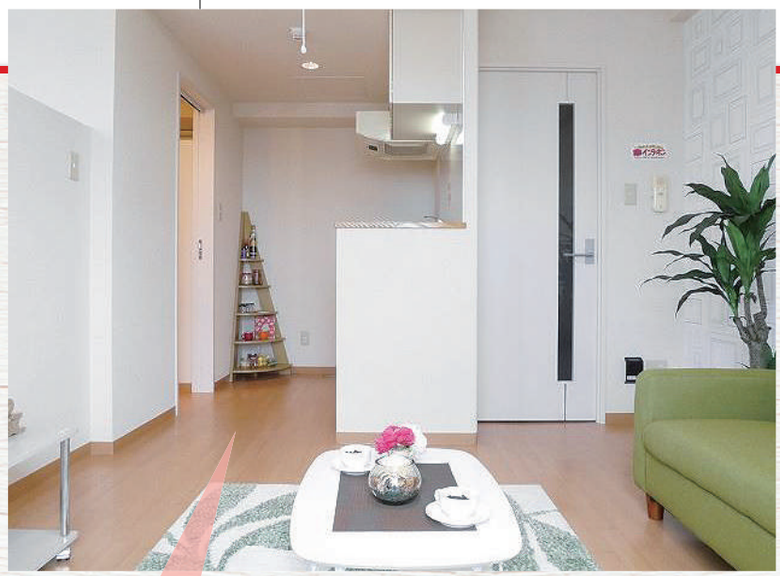


キッチン側に三角すいを4分割にした形のシェルフを設置。天井付近を広くすっきりと見せることができる。

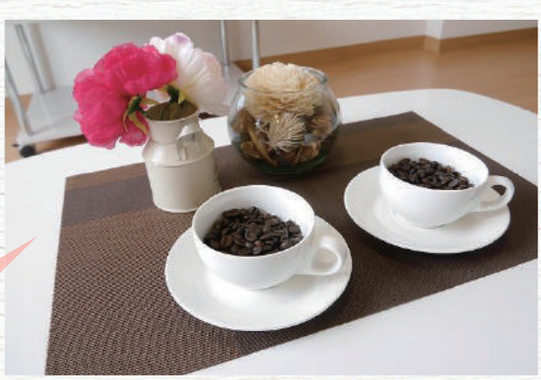
ステージング前

1LDKの表記だが、実際に洋室はドアと壁上部がなく、通常の1LDKが当たり前の札幌では人気の出ない部屋だった。

三角すいのシェルフの上部には細いビンを置くことでどんな食材を収納できるかのヒントを見せている。

洗面所から丸見えのトイレは入り口側から見たときにドアがないことを逆手にとり、ストライプ柄が目に入るようにアクセントクロスを採用した。

不動産バンク
（札幌市）
大広祐司社長（52）



そのまま展示しては腐ってしまうコーヒーも、コーヒー豆をカップに入れることでくつろぎのコーヒーブレイクを想像させる。

空間を広く見せた。ソファは2人掛けに見えるが、実際は1・5人掛けで、天板サイズ50×40cm程度のローテーブルを組み合わせることで動きやすい動線を確保した。

さらに、汚れが落ちやすいキッチンパネルが採用されていることや、窓辺には必要なカーテンのサイズを記載して内見者に知らせるように工夫した。なお、ドアのないトイレは青系のストライプ柄のクロスを張り、「あえて見せている」と感じさせるように印象づけた。

ホームステージングが奏功し、男女比率は同程度で30、40代の単身者が入居を決め、現在も高めの入居率を維持している。

物件DATA

エリア	北海道札幌市
間取り	1LDK
想定入居者	30、40代の単身女性
費用概算	5万円

C0918616_108-109_CC2018.indd 109 2018/07/05 17:03